

### 設置技術・接客を審査

技術物流  
連合会 品質競技会開く

家具や家電の宅配分野で、設置の技術だけでなく接客までを審査対象とした競技会を2月18日、技術物流連合会（下原啓明会長、東京都豊島区）が開催した。北海道から九州までの全国約30社からなる同会加盟の経営者や管理者が大阪・枚方市に集まり、地区予選を勝ち抜いて出場した4人の選手を審査した。



するのは4回目。今回は個人宅を訪れて中古のエアコンを取り付けるとの設定で行われ、接客時の言葉遣いや取り付け工事の物音・手早さなども審査対象とした。

工事時間の予約を取るために客宅に電話するところから始まり、選手らは作業を終えて客宅を去る場面まで約1時間を実演。審査の結果、福岡県のオーエスピーから出場した曾根田善志さん（写真）が優勝した。曾根田さんは、「技術についてはお客さんが見ているように、接客では仕事の前に自分自身をお客さんに気に入ってもらってから始めるようにしている」と話した。

表彰後、出席者からは「取り付け工事は1万円が相場だが、1万3000円ぐらいで受けていきたい。そうしないと品質を上げられない」と発言があった。下原会長は本紙に、「技術のいい各社の社員から競技会前に出場してもらおう。そうした社員が接客も磨き、各社を引っ張っていかれば」と話した。

（西口訓生）